

**当院で下顎第一大臼歯部に
インプラント治療を受けられた患者さんおよびご家族の方へ**

研究課題名： 顎骨 CT 値と骨代謝マーカーの関連について

研究組織： 九州歯科大学 口腔再建リハビリテーション学分野

研究代表者： 九州歯科大学教授 細川 隆司

当該研究の意義、目的：

インプラント治療の予後には顎骨の状態が影響します。顎骨の状態を知るため、CT 検査と骨代謝マーカー検査を行っています。それらの関連には不明な点もあります。そこで本研究では、当院で下顎の第一大臼歯部にインプラント治療を行った患者さんの CT 検査と骨代謝マーカー検査の結果を解析し、それらの関連を明らかにすることを目的とします。

当該研究の方法：

当院において 2017 年 7 月から 2022 年 9 月に下顎の第一大臼歯部に対しインプラント治療を行った方を対象とします。カルテおよび検査データから、顎骨の CT 検査値、骨代謝マーカーの数値を収集し、統計学解析を行います。得られた結果は、学会や専門誌において発表します。その際、個人情報を完全に保護した形とし、個人が特定されることは決してありません。

診療情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。この研究についてわからないことや聞きたいこと、何か心配なことがありましたら、お気軽に下記の連絡先までお問い合わせください。

問い合わせ窓口：

研究責任者 細川 隆司
九州歯科大学 口腔再建リハビリテーション学分野
〒803-0844 福岡県北九州市小倉北区真鶴 2-6-1
Tel 093-285-3100